

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	肺区域切除における術後の肺容量の変化とそれに関与するリスクについて
	研究対象者	2017 年 4 月から 2022 年 3 月の間に当院で区域切除術を施行した症例。
	研究目的	肺癌の標準術式は肺葉切除であるが、それよりも切除肺の少ない肺区域切除術においてどの程度肺容量が減少するのか調べることを目的とする。また肺容量が減少する症例に関する因子についても調べ、どのような症例で肺容量が大きく減少するのかを明らかにする。術式を検討する際に、区域切除において肺容量が大きく減少することが予想できれば、肺葉切除術を検討するなど、より適切な術式選択につながると考える。
	研究方法	年齢、BMI などの基本的な患者情報に加え、術前呼吸機能検査結果、術前肺容量、術前の画像ソフトから計算される術後予測肺容量、術式、術後肺容量、術後合併症、術後処置などの情報を電子カルテとデータベースから収集し、肺区域切除術においてどの程度肺容量が減少するのか、また肺容量が減少する症例に関する因子について調べる。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2024 年 4 月 15 日～西暦 2028 年 3 月 31 日
	利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	<input type="checkbox"/> 試料:	<input type="checkbox"/> 血漿、 <input type="checkbox"/> 血清、 <input type="checkbox"/> 全血、 <input type="checkbox"/> 末梢血から抽出した DNA、 <input type="checkbox"/> 病理検体(具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/> 尿、 <input type="checkbox"/> 糞便、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 胸水、 <input type="checkbox"/> 腹水、 <input type="checkbox"/> 脳脊髄液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input checked="" type="checkbox"/> 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢、 <input type="checkbox"/> 生年月日、 <input checked="" type="checkbox"/> 性別、 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴、 <input checked="" type="checkbox"/> 併存疾患、 <input checked="" type="checkbox"/> 外来日・入院日・退院日、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input checked="" type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、 <input type="checkbox"/> ゲノムデータ、 <input type="checkbox"/> 看護記録、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 呼吸器外科 繁田奈央子
	共同研究機関および責任者	なし

	その他の機関	なし
	外国へ提供する場合	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先	<p>神奈川県立がんセンター 呼吸器外科</p> <p>繁田 奈央子</p> <p>045-520-2222</p> <p>利用停止のお申し出は 2025 年 3 月 31 日までをお願いいたします</p> <p>ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります</p>